



川崎市立西菅小学校

にし すげ
保護者目線の 令和6年度 学校&PTA紹介



Contents

- ・ 校章 (p.1)
- ・ 西菅小の一日 (p.1)
- ・ 施設・設備 (p.2)
- ・ PTAのアレコレ (p.3~4)
- ・ みんなから愛されるキャラクターたち (p.5)
- ・ 特徴的な活動 (p.5)
- ・ 入学までに用意するもの (p.6)

ようこそ、西菅小学校へ。

本校は、政令指定都市にあるとは思えぬほど緑豊かな高台に位置し、校歌の一節にあるように、校庭から多摩川の向こう岸を望むことができます。その見通しの良さはまるで子どもたちの未来を表しているようです。

このリーフレットは、お子さんの入学・転入前のドキドキがワクワクに変わるように、在校生の保護者が我が子の入学前を思い出しながら作りました。親子で何度も手に取ってご覧いただき、期待とともに西菅小学校の門をくぐってくださいね!

発行: 西菅小学校PTA

製作: 西菅小学校広報ボランティア

校章



にし('N'ishi)すしげ('S'uge)の頭文字を幾何学模様のように組み合わせました。色は青空をイメージした、通称‘西菅ブルー’。



朝の支度



昇降口で上履きに履き替えます。



ランドセルやリュックは教室の後ろにある桜にします。

授業 45分間



音楽。鍵盤ハーモニカの練習



図話。声を合わせて読んでみよう。

給食 (準備から片付けまで45分間)



給食当番、楽しいな！



給食とは、トレーの上の“藝術”。栄養のバランスが取れた、味覚の主食やおかずが並びます。この日は、人気メニューのハヤシライスです。

掃除 (15分間 月曜日と金曜日のみ)



重いものはみんなで運ぼう！



掃除は遅2日しかないので、気合いを入れてピカピカに磨き上げます。

- ・月に2回ほど、火曜日の朝にクラスや学年単位で活動する「にしにしフレンズ活動」(通称「にし活」)があります。
- ・全校朝会は月に1回、火曜日の朝に教室でのリモートか体育館で行われます。
- ・毎週木曜日の朝に10分間、読書の時間があります。

西菅小の一日

登校 8:00～8:30



西門前で校長先生とじゃんけんをする子もいます。

勝った～！今日は良い一日になります。

YAY!



西門に向かう道



純属だったのでシェア！

中休み (30分間 水曜時程は15分間)



外で思いっきり体を動かしたり…



中で好きなことや作活動の相談をしたり…

[西菅小学校の給食]

校内の給食室で調理員さんが作ってくださるので、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供され、とても美味しいと評判です。

季節の行事にちなんだ献立や毎年3月には6年生のリクエスト献立もあり、わくわくがいっぱい。

保護者の方も、年に一度成人委員会が企画する給食試食会で味わってみてはいかがでしょうか！



クラスによって、頭を向いたり机をくっつけてお友達の顔を見ながらなど、色々な工夫をして楽しく給食をいただきます。

帰りの会 10分間



この日の締めくくりはじゃんけんゲーム。先生も一緒にになって盛り上がります！

下校



まっすぐお家に帰る子と、校内にあるわくわくブランチへ行く子がいます。楽しかったことは明日への糧にして、楽なことがあってもりsettして、どの子もすっきりした気持ちで明日を迎えられますように。

施設・設備



体育館

憩いスペース



正門



西門



わくわくプラザ



本校自慢の広い校庭



正面玄関



昇降口（西門側）



昇降口（正門側）



廊下



図書室



図書室の畳コーナー



平成28年度にトイレが
新しくなりました。
ほとんどの個室の便器
は洋式です。



トイレ



校長室



図工室



音楽室



保健室

PTAのアレコレ

今和6年度の活動より

*年度によって異なる場合があります。

PTA活動は面倒くさい？恐れることなれ！

時代の流れとともに、本校のPTAも大きく変わってきています。本校のPTA本部も然り。仕事内容の見直しに始まり、各役員メンバーの家庭や仕事の状況に合わせて最適化を図るなど、柔軟に対応しています。

例えば、従来は決め事や話し合いを学校に集まって進めていたところを、現在は主にオンラインツールを使用して行っています。とは言え、顔を見て話した方が良いケースもあるので、そういう時は学校に集まって話し合いをします。このように、対面とオンラインのいいとこ取りでコミュニケーションを取っています。



縁の下の力持ち？！
私たちPTA本部の活動
風景をご覧ください！



本部の定期会議。出席できなくても大丈夫。情報は全員で共有されます。



本部役員はテント下の特等席で
ゆったり座れます。



『できる時に できる人が できること』

このスローガンは、得意なことや自分にもできそうなこと、「特定の時間や経日ならお手伝いできる！」を過剰過所で活かせるよう活動しようという想いのもとに設定されました（今和6年度PTA本部）。建前ではなく字面通りの意味で、どの活動も強制ではありません。皆さんに参加を強いて割り上げるのではなく、その時にできる人が無理なく活動する方がより良い成果を生み出せるはず。

PTAには、本部以外にも様々な形で皆さんが活躍できる場があります。人生の中で子どもと密に関わるのはごく短い期間。そんな貴重な時期に、ひと肌脱いでお子さんとの思い出を増やしてみませんか。

【委員会】

校外委員会
成人委員会
ふれあいまつり委員会

【ボランティア】

図書ボランティア
広報ボランティア
ベルマークボランティア



【校外委員会】



おはようございます！

安心安全お礼の会にて、「いつも見守って
くださりありがとうございます。」

普段何気なく行き来している通学路。学区は比較的静かなエリアということもあり、一見すると安全なように見えますが、実は危険がいっぱい潜んでいます。地域の安全は、学校、保護者、そして地域の方々の三者が揃ってこそ成り立ちます。三者のつなぎ役を務めるのが校外委員会です。年3回のあいさつ運動、学区内のパトロール、「子ども110番の家」の依頼、安心安全お礼の会で保護者を代表して感謝の気持ちを伝えます。

(校外委員会 経験者・4年生 保護者)

挨拶運動やパトロールの活動中に、地域の方から「危険なものがあるよ！」と教えていただいたり、子どもたちがどのように遊んでいるかを見る機会があり、貴重な経験となりました。安心安全お礼の会では民生委員の方を始め、学校運営協議会、スクールサポートー、地域安心安全ボランティアの方など登下校を見守ってくださる方々とお話しする機会がありました。

地域の方が安全の為に活動してくださっている事に感謝し、多くの方にもそのことを知っていただきたいと思いました。

【成人委員会】



鏡子で天体観測会



夜の帳がおりた校庭で、アストロカー
によって天体観測教室に學びわり。



給食試食会
真心に迫って、奥が子と同じ
メニューをいただきます。

学校を舞台にして、親子で楽しめるイベントを企画します。例えば、給食試食会では七夕にちなんだ給食に舌鼓を打ちながら栄養士さんからお話を伺ったり、夜の校庭で月や惑星などの観測をしたり（子どもたちも夜の学校に大喜びでした！）、ランドセルを用いた総合藝術教室を開催したり。参加者の反応がダイレクトに伝わってくる、やりがいを感じるお仕事です！

(成人委員会・2年生 保護者)

貴重な6年間の中で学校や保護者の方と関わっていこう
と思い、その一つとして成人委員に立候補しました。私は
書記として、主にお便りの作成を担当しました。

企画に参加してくれたみなさんが楽しそうで達成感があ
りました。委員会で違う学年の保護者さんと知り合えたこ
とで、とても楽しい1年となりました。

[ふれあいまつり委員会]

毎年秋に、子どもたちにとって一大イベントであるふれあいまつりが開催されます。いわゆる文化祭のような催し物で、ふれあいまつり委員会が中心となって準備をします。令和6年度は前日や当日の保護者ボランティアだけでなく、西宮小学校の卒業生や在校生のご家族も一緒にになってお祭りを盛り上げました。

飲食店やゲームコーナー、体力測定コーナー、そして子どもたちによるステージショーなど、大人も子どもも楽しめるように考えられたプログラムで皆さんの思い出作りに貢献します。



バラエティに富んだ店舗

社会福祉協議会の皆さんがあイスの操作方法を教えてくださいました。参加された方々の笑顔が良かった、とご感想をいただきました。おまつりを通して地域の方にも変えていただいている感じのコマです。

(ふれあいまつり委員長・6年生保護者)

子どもたちが毎年楽しみにしているふれあいまつりは保護者からのプレゼントです。喜ぶ姿を想像しながら、委員として子どもたちのために準備に没頭できる時間はかけがえのないものです。子どもたちがステージのために一生懸命頑張る姿を見たり、開催してくれてありがとうという声をいただくと、達成感で全ての苦労も吹き飛びます。

[図書ボランティア]



季節に合う飾りで図書室の窓を装飾したり、朝の読書時間にそれぞれのクラスで読み聞かせを行っています(年6回)。また、中休みに図書室でお話し会を開きます

(年3回ほど)。メンバーは自分がやってみたい活動を自由に選んで参加しています。

校舎の北側から見えるので、通りがかりの際にぜひチェックしてみてくださいね!

(図書ボランティア・1年生保護者)

メンバーの方に誘われ、図書室の窓の装飾づくりや本の補強作業の見学とお手伝いを体験しました。下の子がまだ小さいので心配でしたが、これなら自分にも無理なく楽しくできそう! と感じ、ボランティアに参加することに決めました。

“小学生の保護者1年生”として、子どもの学校生活をより身近に感じることができるのも嬉しいポイントです。

[広報ボランティア]



PTA広報誌「にしづけ」



校長先生にも取材。学びの多いひと時でした。

年に何回か発行するPTA広報誌の作成・編集を行っています。

令和6年度から無料のスマートフォンアプリを使用し、最終調整以外はスマート指2本のみで作成できるので、高度なパソコンスキルは不要になりました。

取材の下準備は確かに大変な時もありますが、取材を通して学校への理解が深まるだけでなく、先生方のお考え方や懐の広さに感化されて視野が広がったり、一般の保護者には非公開の行事に潜入できたりなどの嬉しいご褒美ももれなく付いてきます。こうして出来上がった広報誌を手にすると、「(これだからやめられないんだよなあ!)」と思うのです。今後もメンバー同士で知恵を出し合いかながら、皆さんに有益な情報を届けてまいります!

(広報ボランティア・2年生保護者)

私は仕事でパソコンをほとんど使わないため、パソコンスキルはほぼゼロ。でもデザインすることが好きなので、仕事の合間に自分の好きなことを活かしてみようと思い、チャレンジしてみました。ページ作りは生まれて初めてで不安でしたが、簡単な操作だけで運動場内や隙間時間に作れてしまい、まさに素手よりも手軽に始められました。また、小学生の頃から苦手だと思っていた文章書きも、やってみたら意外と好きなんだとの感覚になってまさかの新しい趣味発掘と相成りました。



[ベルマークボランティア]



テトラパックやインクカートリッジ、古紙などの資源回収や、ご家庭で集めていただいたベルマークの仕分けと発送作業を担っています。こうして集まったお金はPTAの財源となり、子どもたちや学校に還元されます。学校で行う作業と、ご自宅で好きな時間に行う作業があり、各々の生活スタイルに合わせて活動内容を選べます。作業日時をオープンチャットで配信するなど、積極的に新しい風を取り入れています。

(ベルマークボランティア・2年生保護者)

まだ保育園に通う下の子もいるので、仕事をしながらのPTA活動は難しいかなと思う一方、何か協力できないかと思っていたので、家で空いた時間でできる作業があると聞き応募しました。作業期間も長く設定されていたので負担はなかったです。作業も子どもと一緒に楽しみながらできました!

みんなから愛されるキャラクターたち



にしにしふれんズ

創立30周年の節目に子どもたちから募集し、選ばれたキャラクター。この地域にちなんだネーミングとなっています。

ほしるん→地域の愛称である「星が丘」のらびっと→地域の特産品「のらぼう菜」ししまる→地域の伝統行事「菅の獅子舞」



低学年モード
シン・ニシスケンジャーJr.!!!



特徴的な活動

【たてわり活動】



1年生から6年までの各学年から数人ずつ集まってグループになり、教室や校庭で遊びます。回を重ねるごとに仲が深まり、校内ですれ違う時に違う学年同士で手を振りあう光景も。

この活動を通して下級生は上級生に憧れ、目標を持つようになります。また、上級生は下級生を気にかけ、リードしたり下級生のベースに合わせたり。子どもの数が多く近所とのつながりが濃かった時代のように、異年齢の集団の中で社会性が自然に醸成されていきます。



この他にも、地域の方から書道や絵画（本物の田んぼで田植えから収穫、そして精米まで行います！）を教わったり、川崎市多摩スポーツセンターのプールをお借りして夏の水泳指導を行ったりなど、普段から地域と学校が手を取り合って子どもたちを育んでいます。

また、校外で活動する際に保護者ボランティアを募ることもあり、子どもの様子を見に行かれるチャンスが多いことも大きな特徴の一つです。

このように、学校・地域・保護者が三位一体となった教育を直に肌で感じることができるものがある学校は今時珍しいのではないでしょか。



【ニシスケンジャー】

西菅小のオリジナルヒーロー。

下級生たちの憧れの的で、あいさつや優しさなど、よい行いのお手本に役立てています。

脚本から振り付けまで、全て計画委員会の子どもたちが考えています。大人も舌を巻くほど手の込んだ演出に、毎回大きな声援と拍手が沸き起ります。



みんななかよし！職種の垣根を超えた教職員のチームワークの良さは本校の自慢の一つです。



【校舎裏の畠】

生活科の授業で使う畠。菅地区の特産品であるのらぼう菜を始め、大根、サツマイモなどを育てています。

【チャイムがありません】

西菅小では、一日を通してチャイムが鳴りません。子どもたちは自ら時計を見て次の行動に移ります。



入学までに用意するもの

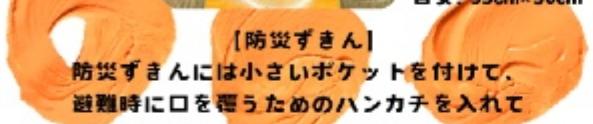
*全てのものに記名をします。



キーホルダーは付けません。



カバーの大きさの目安: 33cm×50cm



[防災ズキン]

防災ズキンには小さいポケットを付けて、避難時に口を覆うためのハンカチを入れておいてください。

カバーは、写真のように椅子の背もたれに装置できる形にしてください。



[幼稚園入れ]

廊下のフックにかけられる大きさであれば、細かいサイズの指定はありません。 目安: 30cm×40cm

[幼稚園]

白無地のシャツ・紺の短パン・赤白帽。いずれもメーカー指定はありません。校章プリントの有無は自由ですが、胸に名字の記名をしてください。



[寒い日は…]

幼稚園の上に、ファスナーやフードが付いていない無地の長袖を着ることもできます。



[ナフキン]

机にナフキンを敷いてから給食のトレーを乗せます。
目安: 30~40cm×45~50cm



目安: 15cm×20cm

[給食セット]

巾着袋の中に、ナフキン・口拭きタオル・ウェットティッシュ・使用したウェットティッシュを入れるビニール袋(給食当番の時はマスクも必要)を入れます。



[かばん]

ランドセルでもリュックでも、背負えるものであればOK。普段はランドセル、荷物が重い日はリュック…のように使い分けている人もいます。

通学路別のカラーリボンを結びます。



[給食用エプロン&三角巾]

給食当番の時に使います。
学校で貸し出す給食着セットもありますが、希望者は自分の給食着やエプロン&三角巾の持参も可能です。



[筆箱]

柄がないシンプルなもの。铅筆の出し入れがしやすいもの



[筆記用具]

鉛筆の濃さはBか2B。筆箱に5本入れます。
鉛筆も消しゴムも柄のないシンプルなものを。紛失しやすいので、一つひとつに記名してください。
赤鉛筆と名前ペン、定規(15cm程度)も入れます。

[クレバス] 12色



[色鉛筆] 12色

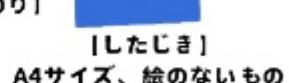


[はさみ]



[その他]

油粘土、粘土板、折り紙、自由帳



[のり]

[したじき]

A4サイズ、絵のないもの



[上履き]

底がゴム製、外履きと区別できるもの



[手提げ]

幼稚園や保育園で使用していたものでも市販のものでもOK。

[上履き入れ]
廊下のフックにかけられれば形は自由です。